

教育「自立教育」

その他の意見

地域の楽しみがない
 家族で楽しめる(過ごす)場所・時間
 スポーツの出来る場所は充実している？

社会教育施設を利用したいけど、利用しない、しづらい

行政サービスの体制がわからない

施設の使い方

S47年～S50年代の施設(公民館)が多く実情にあっていない
 階段、お年寄り・会議室

地区公民館が古くて狭い

体育館
 利用方法がわからない

図書館の利用(立て直し)コミュニケーションの場

公園が少ない

これから

人口流出

なにもなくなる
 チャレンジしなくなる

何も発展しなし
 文化も芸術も

不登校が
 無関心になる

ひきこもり
 労働人口減少

不登校
 児童生徒増加

中核となる課題

親が教育に対して

これまで

教育環境が充実していない

子どもの通学がしにくい

子どもと話ができない

子どもの貧困
 経済的な理由でできないこと

部活動の制限
 母子家庭への支援

中学校が選べない
 教室数が足りない

学生の通学への不安
 ・町外へバスがない(岐阜や大垣)
 ・養老鉄道

インフラが悪い
 通学路の安全性×

親が子どもの話を聞けない
 教え込まなければならぬと思ってる人がいる

子どものためと自分のためを混同する大人が存在する
 大人目線でなく、子ども目線で考える

学校がどれくらい情報が伝わっていないPR不足

専用で桜並木の道路
 ベンチもある楽しい道路

自転車が通りづらい

忙しい親 時間が無い
 先に考えを言ってしまふ

親には今日あったこと伝える→聞いてくれると話しやすい

特別支援教室が全部の学校に無い

(夜暗くなると)街灯がない。並木道があるといい。

道路改良はされるが歩道がない

挨拶をきちんとする
 とにかく話しかけること

家族で聞くことを大事に
 大人がキャッチすること

社会教育活動の充実を子ども会活動
 家庭教育活動

通学専用道路があるとよい

歩行者と自動車道とウォーキング専用道ない

もっと失敗を恐れないようにした方がいい
~~親が積極的(子ども)に関われない~~

・子どもが話をしたがる時間を考えてつくって
 ・何か決めて話し合うのではなく、聞く姿勢が大事

親が自分の考え言ってしまふ

(中学)ジュニアスポーツクラブの充実。指導者不足、部活動への不安。

学校周辺だけでもスクールゾーンにして安全を

世代間で教育についての考え方が違い、母が悩む(三世同居)

家庭教育学級参加者が少ない

つなぐカード地域の人に自己紹介
 子どもがカードを配る地区の活動

社会教育活動の充実を子ども会活動
 家庭教育活動

道が細いと雪だけに困ってしまう

小さい子どもを集めて遊ばせる。保護者も集まる。

ジュニアリーダーの育成→支援策

川沿いの通学路危くないか

中学生に赤ちゃんを預けて教育活動に参加できるシステム
 親への支援

社会体育としての支援・文化活動の支援

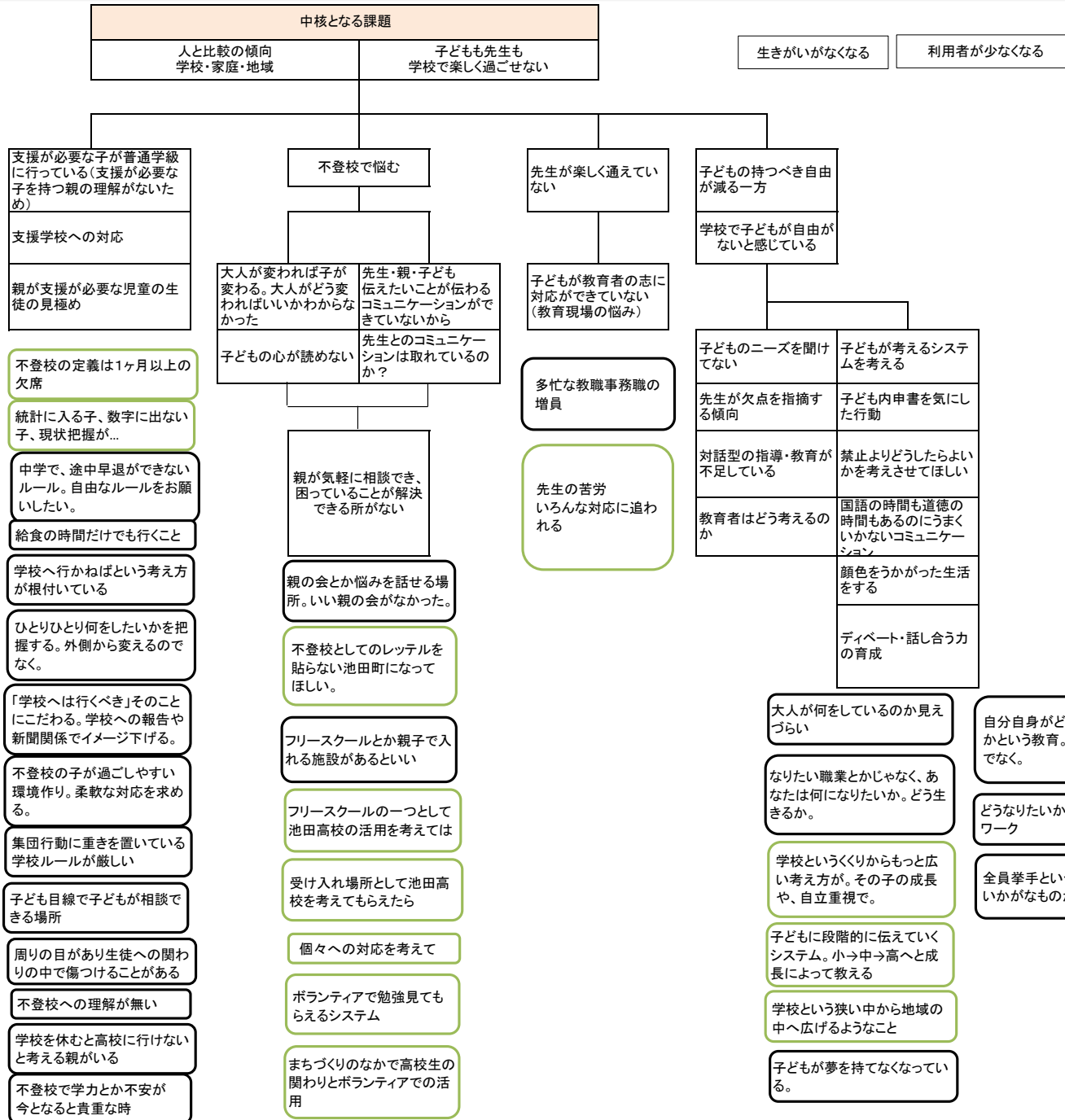
いいの道を地域の方とふれあえるコミュニケーションがとれる道を

親に危機意識が無い活動へ参加しない

道路で分断される通学路がある

学力向上に目がいてる。生きる力が大事。

教育「自立教育」



その他の意見

- 学校行事の家族参加行事は楽しいものなのか？
- 教育者・教育を受ける側・受けた卒業生でディベート
- 子どもが素直に育つとか？
- ルールに対するコンセンサス
- 個性を伸ばす教育をしてほしい
- 学校は楽しいのかな？
- 親より帰宅時間が早いのか？
- 教育を受ける側の意見は？

- 大人が何をしているのか見えづらい
- なりたい職業とかじゃなく、あなたは何になりたいか。どう生きるか。
- 学校というくくりからもっと広い考え方が。その子の成長や、自立重視で。
- 子どもに段階的に伝えていくシステム。小→中→高へと成長によって教える
- 学校という狭い中から地域の中へ広げるようなこと
- 子どもが夢を持ってなくなっている。
- 自分自身がどうなりたかという教育。職業とかでなく。
- どうなりたかを考える。ワーク
- 全員拳手というルールはいいか？